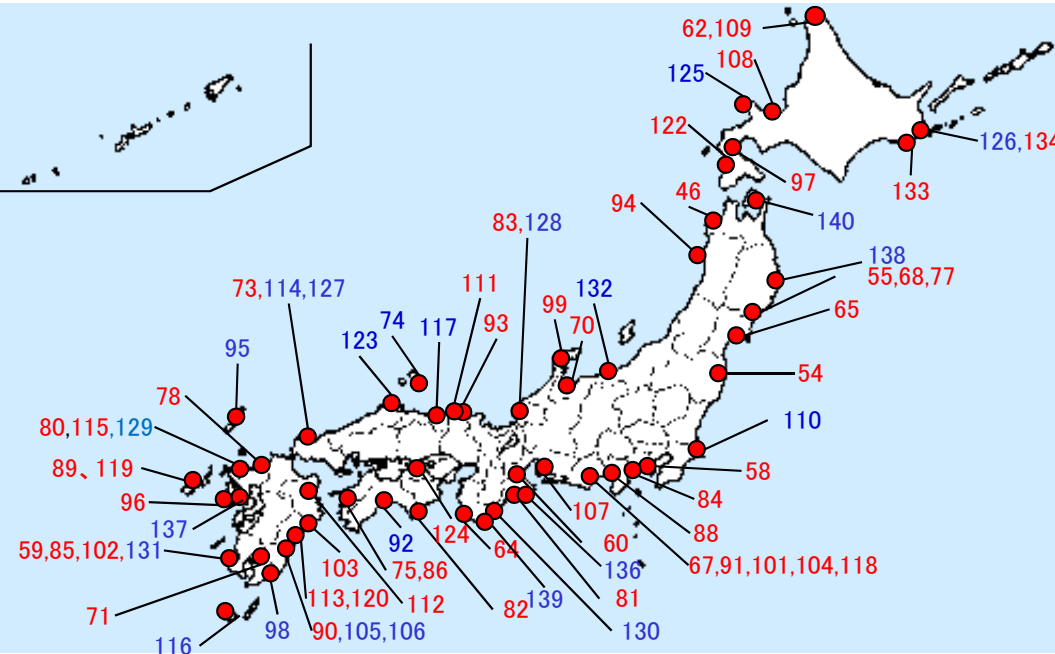


# 漁業構造改革プロジェクト進捗状況

—認定済み計画—

(H28年5月31日現在)



- 46 深浦(沖底):省エネ・小型化(50→19t)、衛生管理・付加価値向上等<25.9~改革型>
- 54 遠洋まぐろ延縄(いわき):省エネ、漁獲物処理の迅速化<25.7~改革型>
- 55 遠洋まぐろ延縄(稚内):省エネ、EU衛生基準に対応した設備<25.7~改革型>
- 58 遠洋まぐろ延縄(三崎):船型の小型化、超深縄漁法の導入<25.8~改革型>
- 59 遠洋まぐろ延縄(いちき串木野):省エネ、次世代型冷凍システムの導入<25.9~改革型>
- 60 遠洋まぐろ延縄(伊勢):省エネ・省コスト型漁船、浅縄操業の導入<26.2~改革型>
- 62 北海道機船(稚内):省エネ型漁船、活〆脱血処理等による高付加価値化<25.10~改革型>
- 64 紀伊水道(中まき):2艘まきから1艘まきへの転換、船団縮小(9→7隻)<26.2~改革型>
- 65 北まき・石巻(大中まき/海まき):単船操業、水揚数量の大幅削減<26.4~改革型>
- 67 遠洋まぐろ延縄(焼津):冷気自然循環システムの採用、燃油使用量の削減<26.3~改革型>
- 68 遠洋まぐろ延縄(気仙沼④):ハットワロー船型、省エネ航行、高品質化<26.5~改革型>
- 70 全国遠洋まぐろ(富山):操業・航海の短縮、燃油削減、付加価値向上<26.4~改革型>
- 71 鹿児島(カンパシ養殖):国産人工種苗、飼料のEP化、作業共同化<25.4~改革型>
- 73 はぎ(定置網):新型網の導入、目合い拡大、鮮度保持・出荷調整等<25.12~改革型>
- 74 隠岐(中まき):燃油消費量の削減、適量漁獲と活〆処理等<改革型>
- 75 宇和島(中小まき):船団縮小(5→4隻)、生産コストの削減、活魚化率の向上<26.4~改革型>
- 77 遠洋まぐろ延縄(気仙沼⑤):主機駆動発電システム、気仙沼全量水揚げ等<26.4~改革型>
- 78 佐賀玄海(小型いか釣り):ケンサキイカ活魚化1隻、船凍品製造1隻等<26.6~改革型>
- 80 遠旋組合③(大中まき):船団縮小(5→4隻)、2層甲板、ブライン凍結<26.4~改革型>
- 81 三重外濱(大中まき):船団縮小(6→4.5隻)、活魚、窒素ナハフル高鮮度化<26.5~改革型>
- 82 近海まぐろ延縄(高知②):省エネ、新型魚倉、深縄、漁場変更<28.5~改革型>
- 83 福井(沖底):省エネ、揚網方法の改善、活魚化<25.10~改革型>
- 84 真鶴(定置):網設置位置の適正化、新設計網の導入<26.3~改革型>
- 85 遠洋まぐろ延縄(いちき串木野②):解凍硬直防止技術の確立、地元販売等<26.8~改革型>
- 86 下灘(真珠母貝養殖):真珠母貝品種の絞り込み、共同養殖、母貝の大型化等<H26.1~改革型>
- 88 静岡県旋網(中まき):ミニ船団化、小型化、活魚生産等<26.8~改革型>
- 90 近海まぐろ延縄(日南・南郷):省人、小型化、漁場変更、活餌連業等<26.8~改革型>
- 91 海外まき網(海外まき網):インド洋・太平洋の併用操業、2隻の連携、大型化等<27.4~改革型>
- 92 御量瀬(沖底):小型化、省人化、直まき方式の採用等<改革型>
- 93 竹野(定置):単船揚網体制、箱網の改良、底建網の採用、活魚化等<26.5~改革型>

- 94 秋田(定置):流木予防網、大型クラゲ対策網、高価格魚種選択漁獲網の導入等<27.3~改革型>
- 95 対馬市(小型いか釣り):船凍品製造、LED集魚灯等<改革型>
- 96 遠旋組合④(大中まき):船団縮小(5→4隻)、主機関共通化等<27.4~改革型>
- 97 八雲町ホタテ貝養殖:3年貝主体の生産構造への移行、養殖作業の共同化等<26.12~改革型>
- 98 鹿児島(定置):網の保守管理作業の軽減、漁獲物の販売方法の改善等<27.8~改革型>
- 99 能都(定置):1ヶ統→合理的2ヶ統操業、改革型金庫網、柔軟な出荷戦略等<27.9~改革型>
- 101 遠洋まぐろはえ縄(焼津③):代替冷媒導入、冷凍機の稼働台数適正化等<27.3~マイルド>
- 102 串木野遠洋まぐろ:経営体統合、既存船の大規模リニューアル<27.9~改革型>、27.10~マイルド<
- 103 延岡(定置網):両落とし式定置網導入、活魚出荷等販路拡大<27.10~改革型>
- 104 小川(さば棒受網):まき餌コスト削減、99ト型鋼船の導入、活魚・活〆処理等<28.3~改革型>
- 105 近海かつお一本釣り(日南・南郷②):操業海域変更、海水氷製造機の搭載等<27.7~改革型>
- 106 近海かつお一本釣り(日南・南郷③):操業海域変更、低温活餌装置の搭載等<28.2~改革型>
- 107 蒲郡(沖底):操業体制の見直しによる省人化、アカザエビ活魚化等<27.9~改革型>
- 108 北海道機船(小樽②):LLPIによる効率的な操業、省人化、漁具共有化等<27.4~多角化>
- 109 北海道機船(稚内②):操業対策委員会による操業、箱詰め割合向上等<27.4~多角化>
- 110 鮭子(沖底③):ハイブリッド型漁船での操業、殺菌水生成装置導入等<改革型>
- 111 香住(沖底):巻き返しによる漁具費削減、船上冷凍設備の導入等<27.9~改革型>
- 112 大分県(中まき):フィッシュポンプの網船への搭載、小型魚の蓄養等<27.11~改革型>
- 113 川南(沿岸まぐろはえ縄):新たな経営体の確保、漁船の小型化等<改革型(28.4~沿岸漁業版)>
- 114 はぎ(パイ篋):パイ篋專業船の導入による船上作業の効率化等<改革型>
- 115 遠旋組合⑤(大中まき):改革型漁船導入による船団縮小等<28.5~改革型>
- 116 屋久島(瀬物一本釣り):操業協業化による効率化等<改革型(沿岸漁業版)>
- 117 網代港②(沖底):船上加工による6次産業化<改革型>
- 118 遠洋かつお一本釣り(焼津・御前崎):599ト船で省コスト操業、活〆脱血製造等<27.12~改革型>
- 119 五島(定置):仕切網による操業効率の向上と魚価向上<28.4~改革型>
- 120 近海かつお・まぐろ(日向):メカジキトラップによる対象魚種の多様化、操業海域変更<28.4~改革型>
- 121 名瀬沿岸かつお一本釣り:船団縮小、省エネ漁船導入によるコスト削減等<改革型>
- 122 ひやま(いか釣り):新型漁撈機器の導入、高鮮度出荷、いか釣り專業化等<28.5~多角化>
- 123 境港地域(べにずわいがに):冷蔵機能魚倉、冷却水槽による高鮮度化、規格化等<改革型>
- 124 香川(海面ニジマス養殖):ブリ養殖休漁期を活用したニジマス養殖、ブランド化等<28.1~改革型>
- 125 古宇郡(ほたて養殖):養殖施設を9→33基に増設し生産体制の強化、販路拡大等<多角化>
- 126 根室湾中部(小型いか釣り):一人乗り操業による高品質品生産、LED集魚灯導入等<改革型>
- 127 山口外海(定置):未利用漁場活用による生産力向上、村張りから法人化による経営体制強化等<改革型>
- 128 福井(定置):出荷・販売ルートの開発による収益性向上等<改革型>
- 129 遠旋組合⑥(大中まき):活魚輸送・畜養いけすによる漁獲物の有効利用、船団縮小等<改革型>
- 130 遠洋かつお一本釣り(尾鷲):499ト船で省コスト操業、活餌イワシ生存率向上等<改革型>
- 131 枕崎(遠洋かつお一本釣り):冷海水によるブライン鯉の安定供給、省エネ船型導入等<改革型>
- 132 上越(小底):2人体制のニギシに特化した操業モデル確立、僚船との協業化、選別機導入等<沿岸漁業版>
- 133 厚岸(さば・いわし棒受網):漁場探索の協業化、自動まき餌機導入による省人化等<28.5~多角化>
- 134 根室(さば・いわし棒受網):漁場探索の協業化、自動まき餌機導入による省人化等<28.5~多角化>
- 135 全国さんま棒受網漁業(公海さんま棒受網):船上凍結製品の生産、ロシア加工船への洋上売魚等<28.5~多角化>
- 136 三重県真珠養殖(真珠養殖):低塩分養成技術の導入、作業船の共同化等による収益性の改善<改革型>
- 137 長崎以西底曳(以西底曳網):新型網導入による省エネ、キダイの販路拡大等<マイルド>
- 138 宮古・釜石(沖底):省エネ型漁船の導入、トロールセンサーシステム導入等による省コスト化<改革型>
- 139 太地町(大型定置):省エネ・省力型漁撈機器搭載の改革型漁船の導入等による省コスト化<改革型>
- 140 青森県大畑(小型定置):改良型網の導入、省エネ型漁船の導入等による生産性の向上<改革型>

(全体計画)

- 57 遠洋まぐろ延縄(全体計画):燃油使用量の削減、漁獲物の品質向上等

**認定済み改革計画 140件: 実証中 55件(全体計画1件含む)、実証予定 17件、  
実証終了63件(がんばる漁業への移行11件含む)**

(注)赤数字:事業実施、青数字:今後実施予定

計画名は、地域プロジェクト名及び漁業種類による省略を記載

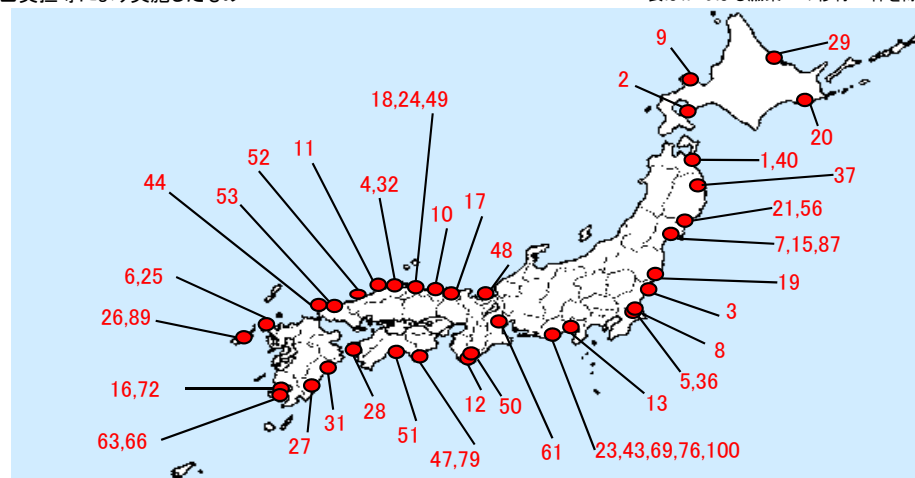
# 漁業構造改革プロジェクト進捗状況 —実証事業を終了した計画— (H28年5月31日現在)

No.	改革計画・漁業種類	コンセプト	取組型	事業期間
1	八戸(大中まき)	船団縮小(4→2隻)	改革型	H20.4~H23.3
2	北海道機船(室蘭)	省コスト共通船型、操業協同化	改革型	H20.9~H21.8 H21.9~H24.8
3	大津(大中まき)	船団縮小(4→3隻)	改革型	H20.10~H23.9
4	賀露(沖底)	省エネ型船型導入	改革型	H20.9~H23.8
5	銚子(沖底)	小型化(74t→19t)、協業化	改革型	H20.6~H23.5
6	遠旋組合(大中まき)	船団縮小(5→4隻)	改革型	H21.1~H24.1
7	石巻(大中まき)	単船化、省エネ省コスト化	改革型	H21.8~H24.7
8	波崎(大中まき)	船団縮小(4→2隻)	改革型(※)	H21.8~H24.7
9	北海道機船(小樽)	生産体制の合理化	改革型	H22.2~H25.1
10	香住(べにずわい)	常設活魚船導入	改革型	H20.9~H23.8
11	境港(べにずわい)	省エネ省コスト、高鮮度保持	改革型	H21.9~H24.8
12	紀伊水道(中まき)	船団縮小(9→7隻)	マイルト*	H21.7~H23.6
13	静岡県旋網(大中まき)	船団縮小(6→5隻)	改革型	H23.1~H25.1
15	塩釜(遠洋底びき)	新規漁場(インドネシア)開発	マイルト*	H21.8~H22.2 (中止)
16	山川(海まき)	海外漁場(パプアニューギニア)の確保	マイルト*	H21.11~H23.11
17	柴山(沖底)	耐候性漁船、高品質水揚げ	改革型	H21.9~H24.8 H22.9~H25.8
18	浜坂(沖底)	小型化(90t→65t)、省人化	改革型	H21.9~H24.8
19	小名浜(大中まき)	船団縮小(2ヶ統8→7隻)	マイルト*	H21.10~H23.11
20	北海道機船(釧路)	船内1次加工等による高付加価値	改革型	H22.9~H25.8
21	気仙沼(近海まぐろ延縄)	省エネ省コスト、高鮮度保持	改革型	H22.8~H25.8 H22.10~H25.10
23	遠洋かつお一本釣り(焼津)	省エネ省コスト、高付加価値化	マイルト*	H22.9~H24.8
24	網代港(沖底)	省エネ、高鮮度保持	改革型	H23.4~H26.3
25	遠旋組合②(大中まき)	2船団グループ操業化	改革型	H23.4~H26.3
26	五島中まき(奈留)	5船団でトータルコストの削減 省エネ、省コスト、高鮮度保持	マイルト* 改革型	H22.6~H24.5 H23.4~H26.3
27	近海かつお一本釣り(日南)	小型化(70t→19t)省エネ化 小型化(70t→19t)省人化	改革型	H23.4~H26.3 H23.4~H26.3
28	真珠養殖業(愛媛)	越物真珠生産	改革型	H22.11~H25.3 H22.11~H25.3 H22.11~H25.3 H22.11~H25.3
29	紋別(小底)	省エネ、衛生管理	改革型(※)	H23.3~H26.2
31	北浦(中まき)	6船団共同操業・共同運搬化	改革型 マイルト*	H23.4~H26.3 H23.4~H26.3 H23.4~H25.3
32	賀露(沖底)	省エネ、船凍出荷	改革型	H23.9~H26.8
36	銚子(沖底②)	小型化(74t→19t)、船首ブリッジ導入	改革型	H24.6~H27.5

37	遠洋まぐろ延縄(宮古)	省エネ、脱血処理の徹底による付加価値向上	改革型	H24.5~H27.4
40	八戸(小底)	コスト削減、鮮度向上	改革型	H27.3取り下げ
43	遠洋まぐろ延縄(焼津)	省エネ、流通改善	マイルト*	H24.4~H26.3
44	下関(沖底2そうびき)	小型化(75→69t)、付加価値向上	改革型	H24.4~H27.3
47	三重外湾(中まき)	船団縮小(6→4隻)、ウォーターバックによる活魚輸送等	改革型	H25.1~H28.1
48	舞鶴(定置)	操業体制の再編、省人・省力化、活魚率向上等	改革型	H25.1~H28.1
49	網代港(定置)	省力化、活魚率・鮮度向上、大目合網の導入等	改革型	H24.4~H27.3
50	遠洋まぐろ延縄(尾鷲)	小型化・省エネ、アルコールスラリーアスの導入	改革型	H24.6~H27.5
51	遠洋まぐろ延縄(高知)	既存船の省燃費型への改修、船上加工	マイルト*	H24.4~H26.3
52	浜田(沖底)	リップ等による省エネ、高鮮度化・活魚販売促進	マイルト*	H25.4~H27.3
53	萩(小型いか釣り)	共同探索・運搬等による操業の効率化	マイルト*	H24.6~H26.5
56	遠洋まぐろ延縄漁業(気仙沼③)	省エネ型新船の導入、スラリーアスによる高付加価値化	改革型	H25.3~H28.2
61	遠洋まぐろ延縄(南伊勢)	針数削減等による効率的操業の導入	マイルト*	H25.4~H27.3
63	枕崎(遠洋かつお一本釣り)	鯉節向けブライン鯉生産、燃油費削減	マイルト*	H25.3~H26.4
66	枕崎(海まき)	合弁事業、ブライン操業、大目網の導入	マイルト*	H25.3~H27.2
69	遠洋かつお一本釣り(焼津②)	燃油削減、B-1製品の製造、付加価値向上	マイルト*	H25.3~H27.3
72	鹿児島(ブリ養殖)	国産人工種苗、2年魚出荷、共同作業船	改革型	H25.3~H27.7
76	遠洋まぐろ延縄(焼津②)	メバチ・キハダロイン加工、ピンナガドレス加工等	マイルト*	H25.10~H27.9
79	近海まぐろ延縄(高知)	省エネ、高鮮度、漁場変更(中南海→南方)	改革型	H25.10~H27.9
87	遠洋かつお一本釣り(塩釜・焼津)	共同化、温度帯変更、塩釜基地等	マイルト*	H25.12~H27.12
89	五島(中まき)	会社統合、ミニ船団化、活魚生産	マイルト*	H26.1~H28.1
100	遠洋かつお一本釣り(焼津・御前崎)	599トン船での省コスト操業、活魚脱血製品製造等	改革型	H27.10取り下げ

(※) 自己負担等により実施したもの

表はがんばる漁業への移行11件を除く



実証終了63件(がんばる漁業への移行11件含む)